



東京都人権プラザの概要 及び 令和 7 年度管理運営状況

【資料 2】

1 設置根拠

東京都人権プラザ条例（平成13年条例第103号）

2 設置の目的等

人権尊重の理念を普及させることにより、人権意識の高揚及び人権問題の解決を図り、もって都民一人一人の人権が尊重される社会の実現に寄与する「人権啓発の拠点」として、都が平成14年1月に設置

3 施設の概要

- (1) 所在地 東京都港区芝二丁目 5 番 6 号 芝256スクエアビル 1 ・ 2 階
- (2) 面 積 1階 約768㎡ 2階 約794㎡
- (3) 施 設 1階 展示室、セミナールーム、企画展示室、ロビーギャラリー
2階 図書資料室、相談室、事務室

4 指定管理の実施

- (1) 指定管理者 公益財団法人東京都人権啓発センター
- (2) 指定期間 平成30年 4 月 1 日～令和10年 3 月31日（10年間）
- (3) 業務内容 ①管理、運営 ②プラザの建物維持管理
- (4) 委託経費 191,030千円（令和 7 年度）

5 令和 7 年度の主な管理状況

- (1) 施設・設備の保守点検 施設巡回、目視による点検、防犯・防災用設備の改良
- (2) 各種法令等の遵守 外部講師による研修実施

6 令和 7 年度の主な運営状況

- (1) 年間来館者数
来館者合計 12,122人
・展示室入館者数 7,582人
・セミナールーム利用者数 2,838人
・図書資料室利用者数 1,702人
- (2) 展示事業
常設展示及び特別展示の運営
特別展示：「セサミストリートの仲間たちと学ぼう！子どもの権利」
クローズアップ人権コーナーの更新
「いのちを支える一若年世代の自殺対策」（3/31～一年程度(予定)）
企画展
「心と体を傷つけられて亡くなった天国の子供たちのメッセージ展」
（8/25～9/23）
- (3) 図書資料等の閲覧・貸出
図書資料（蔵書数 18,482冊（7 年度末）） 貸出冊数 993冊
視聴覚教材（DVD等 1,010本（7 年度末）） 貸出本数 69本

- (4) 人権問題都民講座（全 4 回）
第 1 回「デフスポーツの魅力 ―東京2025デフリンピック開催を控えて」（7/31）
第 2 回「「不登校」から社会を問う―「生きづらさ」から考える」（10/3）
第 3 回「「傷と共に生きる女性たち」の声を聴く―回復を支えるつながりとは」（12/12）
第 4 回「ジェンダーから多様性社会を見つめなおす―「男らしさ」から解き放たれた人間関係のための 3 つのポイント」（3/19）

- (5) 人権啓発指導者養成セミナー（全 3 回）
第 1 回「子どもから何があったか話してもらおう―司法面接の方法を活かして」（9/23）
第 2 回「ビジネスと人権をつなぐ～バリアバリュー：障害を価値に変える～」（10/20）
第 3 回「カスタマーハラスメントを防ぐ組織づくり―従業員を守るために組織ができること」（3/23）

- (6) 子供人権教室（全 2 回）
第 1 回「「ふわふわことばとチクチクことば」モール人形をつくってまなぼう！」（12/20）
第 2 回「“見た目”にまつわる悩みから抜け出すために―10代から考えるルッキズム」（2/14）

- (7) 体験・交流型の新たな事業
人権ディフェンダーになるための 3 日間集中プログラム
＜ユース向け＞第 1 回 文化の多様性（8/23～8/25）
第 2 回 様々な格差に伴う人権課題（3/14～3/16）
人権ディフェンダーになるための 2 日間集中プログラム
＜ユース世代と関わる大人向け＞（11/1～11/2）

- (8) 人権学習会
団体見学・視察への対応 延べ79団体（74団体）

- (9) 人権相談
相談件数合計 1,797件
・一般相談件数 1,360件
・法律相談件数 134件（夜間人権ホットライン14件を含む）
・インターネット法律相談件数 46件
・「インターネットにおける人権侵害」に関するSNS(LINE)相談 257件
※相談方法別件数
電話 1,267件、面接 110件、オンライン 30件、Eメール 109件、
文書 24件、SNS(LINE)257件